

和のこころ
たいせつに

R u r u t o
るるる


季刊 No.42
Autumn



特集
これからの私に一番やさしい
米沢の着物

和のこころ たいせつに
るるる 2022 Autumn

令和4年9月1日発行 発行人／望月浩幸 編集人／るると編集委員会
発行所／日本きものシステム協同組合 京都府京都市下京区烏丸通六条上ル北町1-8-1 番地第5キョートビル8F 定価 545円(税込)


Japan
Kimono
System

千代見草



永遠を表すといわれる菊の花。
その異称「千代見草」という銘をお菓子に託しました。
地元富山の牛島屋さまにて開催された継承展の会場にてご縁をいただきました
織楽浅野さまにこのお菓子を見染めていただき
いろいろな創意工夫を経て作品として制作いただきました。
浅野さんのような表現者との出会いは閃きを生み出しその刺激から新しい工夫が生まれます。
このような交わりが永遠に続くことを……、
そして、この出会いから伝統という大きな流れに新しい滴を加えられることを願います。



店舗サイト



Instagram

引網香月堂 4代目
和菓子職人 引網康博
銘) 千代見草

Ruruto
るると

季刊 No.42 Autumn

CONTENTS

縷々と

「長く続いて絶えないさま」「途切れることなく思いを述べるさま」を、縷々(るる)といいます。この雑誌『るると』が、きものを初めとする日本の美しい風俗、文化を少しでも時代を超えて次代へつないでいく役割を担えたらと、そんな願いを込めました。

4~23

[特集]

これからの私に一番やさしい

米沢の着物

10

[映画]

紅花の守人

～いのちを染める～

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|--------------------------|
| 24 | 季節を楽しむ、旬の小物たち 秋 | 36 | 『るると』お便りコーナー |
| 26 | きもの美人への登竜門
「一人でできるアレンジヘア」 | 37 | 読者プレゼント |
| 28 | つまみかんざし花万葉 秋
ゆるり工房凸凹庵 | 38 | ルルトピックス
アンケート
冬号予告 |
| 30 | 京の隠れ家グルメ
祇園にし ハイクオリティなレトルト | | |
| 31 | 装いは人柄 | | |
| 32 | おしゃべりなきものアルバム | | |

[表紙]

着物：「麗月」齋英織物

帯：「紅花」白根澤

モデル：四位笙子





特集 これからの私に一番やさしい

米沢の着物

文武両道の上杉謙信

信長から秀吉へ、そして家康へと、天下を巡って多くの武将たちが疾風怒濤のごとく駆け抜けた戦国時代。

「戦をするなら謙信のように」と後の世まで伝えられた天下の戦上手、謙信は、1530（享祿3）年、越後守護代の長尾為景の四男として生まれました。長子でなかったため禅寺で育ちましたが、為景の死後、長尾一族を統一、後に山内上杉家の養子となり越後から関東一円を治めます。

甲斐から信濃へと進出していた武田信玄との「川中島の戦い」はあまりにも有名ですが、実はこの戦いは数年にわたって農閑期に行われていたのです。土農工商の世が定まる前は、領民たちが鋤や鉞を弓矢や槍に持ち替えて、農閑期に闘っていたのです。「敵に塩を送る」ということわざは、海のない武田領で常に塩が不足していたため、謙信が信玄に送ったというお話からきています。戦上手で勇猛果敢なイメージが強い謙信ですが、実は慈悲深く、文学に造詣が深く、道義にも篤い文武両道の人でした。カッコイイですね。上杉家の当主を二代にわたって殺害した父親からは下剋上の戦国を生き抜く処世術を、観世音菩薩の信者だった母からは慈悲の心を受け継いでいたのでしょうか。

謙信は信長との戦いでも大勝し、後の世に「上杉に逢うては織田も名取川（手取川）、はねる謙信逃ぐるとぶ長（信長）」と狂歌に詠まれたほどでした。

米沢藩困窮の始まりはあの人のせい!?

しかし、関東大遠征の直前、四十九歳の謙信は脳溢血で倒れてしまいます。敵に送るほどあった塩分の摂りすぎだとしたらシャレになりません。毘沙門天の化身は天下への夢を秘めたまま無念の死を遂げました。

謙信の死後、二代景勝が家督を継いで、越後の平定に注力。米沢藩主としては初代となります。同時に豊臣大名として勢力を拡大していきます。その後1598（慶長3）年に越後九十一万石から、会津へと移封を命じられ百二十万石になり、豊臣五大老の一人となりました。なぜ移封？なぜ加増？と謎の多いことですが、その理由は憶測も含めて数多くありますので、ここでは割愛します。

景勝は、天下分け目の関ヶ原の合戦で豊臣方についていたことから、家康によって米沢へ移封され領地は四分の一の三十万石となりました。三代綱勝が世子を定めないまま夭折し、養子の綱憲が四代藩主となった時にはさらに十五万石に！米沢藩の困窮が始まります。景勝は会津からすべての藩士を連れ、米沢へ入っていましたので、会社でいえば売り上げは四分の一で社員数は今までどおりという、倒産間近いなし！のかなり厳しい構造だったところへさらに売り上げ半分！

急速四代目として養子に迎えられた綱憲は忠臣蔵で有名な吉良上野介の子ですが、これが火の車を巨大にしていくなのです。ドラマや映画のとおり、実父の上野介は礼儀指南で財政よりしきたりを最も重んじました。

怒濤の戦国時代、越後から関東にかけて

一大勢力を誇った上杉家の始祖、上杉謙信。

米沢移封後、藩の財政危機を瞠目の改革で乗り切り、

米沢の人々の心の奥に今も脈々と受け継がれている

「為せば成る」の魂を残した上杉家中興の祖、上杉鷹山。

日本史上に光彩を放つ二人の生涯をとおして、

1度訪ねると誰もが好きになる、

米沢の持つ不思議で温かい魅力と

おしゃれで個性的な米沢の着物の魅力を探ります。

商品協力/栗野商事 ウライ 紀久屋 望幸 小川屋
撮影/タカヤコーポレーション
取材写真/松村均 秋本きりん
着付け/羽尻千浩 ヘアメイク/添田麻莉
モデル/四位笙子 JKS専属ドリームエンジェルRIN 小栗康太郎
ロケ地/JAPANESE ICE OUCA 汎洛(バンラク) Le Lundi(ルランディ)
喫茶KANO 紅葉の小径 仙鶴 枳儀 京都さしみ丸



きものの町 米沢をもっと 知りたい

これからの私に一番やさしい 米沢の着物

右 着物:「雪つなぎ」 野々花染工房
帯:「楯糸」八寸帯 野々花染工房
左 着物:「四季」 よねざわ新田
帯:「紅花」 よねざわ新田

三万石の日向高鍋藩から 救世主登場

実父上野介の指南により、綱憲は行事や
交際では見栄を張り、金に糸目を付けません。
うるさそうな藩士には高給を与えて口を封
じ、おとなしい藩士の給与は値切るとい
メチャクチャな「経営」は綱憲の後も続き、
五代吉憲、六代宗憲、七代宗房、八代重定
と借金膨大に膨れ上がるばかり。
九代(謙信から数えて十代)として養子
に入ったのが上杉家中興の祖といわれる上
杉鷹山公その人。家老たちは疲れ果て、考
える力も無い、藩政返上が叫ばれていると
ころでした。ちなみに米沢の人たちは「忠
臣蔵」をあまり観ないと、取材で立ち寄っ
た店の方がおっしゃっていました。

実は、鷹山公も上野介の孫娘のそのまた
孫娘を母に持つ、上野介のいわば子孫。ぼつ
ちり血がつながっているではありません
か！ 上野介は、贅沢な政治指南で米沢藩
を困窮のどん底に導いた真犯人みたいなも
のですからなんとも皮肉なことです。

鷹山は幼名を松三郎といました。後に
直松と改め、十歳で上杉藩に養子に入っ
た時に直丸勝興に。さらに元服後に治憲と改め、
晩年がやつと鷹山です(時系列で名を変え
ると混乱を招くので以下全て鷹山とします)。
ご存じのとおり、藩主の妻子は江戸に置
かれた時代。日向高鍋藩三万石(現在の宮
崎県)から東北の米沢藩まで、十歳の子ど
もが長旅かと思いきや、実は江戸屋敷から
江戸屋敷へという近所への引っ越しでした。

質素儉約が始まった

しかし、引っ越しは楽でも上杉家へ養子
入りしたあとには楽ではありません。藩主で
すから、帝王学を徹底的にたたき込まれます。
師は折衷学派の儒者、細井平洲。朱子学
陽明学などを単に読み解くだけではなくて
自分のものとして実践を重んじる学派でし
た。

さて、十七歳の鷹山が最初に着手した
のが大儉約です。いわゆる、どこの会社で
も試みる「経費削減運動」です。参勤交代
の行列を減らし、藩主でありながら普段は
木綿の着物、食事は一汁一菜、上野介から
続いた音信贈答の習慣を固く禁じました。

自分の生活費は千五百両から二百両へ、
奥女中は50人から9人へと減らし、上野介
指南の見栄の生活はここで終わりを告げる
のですが、さてここからが大変です。いわば、
ブランド高級スーツに身を包んで黒塗りの
運転手付きで通勤したい、夜な夜な銀座へ
接待に行きたくてたまらないといった風情
の重役たちから、強烈な徹底抗戦が始まる
のです。

率先垂範で儉約に努め、すべてを包み隠
さずに全員に現状を告げる鷹山公でしたが、
贅沢が大好きな重役たちから批判の嵐。罵
詈雑言の抗議文が山ほど届きました。

やがて、役職の上下にかかわらず、身分の
低い人の意見にも広く耳を傾けた鷹山の改
革は少しずつ実を結び始めますが、農民たち
の生活はもともとが質素でしたので、節約で
きるものはやはり何もありませんでした。

為せば成る

今から二百年以上前に上杉鷹山の改革、
殖産振興によって始まった米沢織は、その
精神とともに連綿と今に受け継がれていま
す。

米沢では現在も、着物や帯だけでなく、
おそ布と呼ぶ物は服地、インテリアと広く
新しいものを生み出し世界から注目されて
います。男物の袴に至っては全国の生産量
の95%以上を占めています。

麻による縮織りにはじまり、養蚕を盛ん
にした米沢では、絹織物でも世界に誇る一
大産地となりました。米沢の気候、風土に
合うものは何でも取り入れ、正直に真面目
に取り組むことで、無から有を生み出すこ
とを米沢の人たちは知っています。

為せば成る

なせば成る
なすねば成らぬ
何事も
なすぬなりけり

鷹山のこの言葉は、今も輝きを失うこと
なく、米沢の人たちに受け継がれています。
米沢の着物を眺めているとこの言葉が聞こ
えてくるような気がしませんか。

米沢の市内には、通りの片隅などに「草
木塔」が点在しています。草木にもそれぞ
れに精霊が宿るといふ信仰から、草木から
得られる恩恵に感謝をし、伐採した草木の
魂を供養する心が表れています。この地方
ならではの草木塔を見かけるたびに、もの
を大切に、自然に感謝するという米沢の
人たちのDNAを感じ、ますます米沢が好
きになります。

「そんぴん」精神

節約だけでは立ちゆかず、鷹山の殖産振
興が始まります。自らが率先垂範して水田
を耕し、家中の武士たちも新田開発や治水
にあたらせます。そういえば、米沢で取材
中に食べたお米の美味しかったことといっ
たら！

登城しては雑談しているだけの武士たち
も、身体を使って汗をかき何かを生み出す
ことに注力させました。領内の特産品をつ
ぶさに調べ、米沢の気候、風土に合うものは
次々に取り入れていきます。青芋、鯉、桑、楮、
紅花などは米に代わって年貢になったり、
他国へ行けば高価で取引できるものばかり
でした。殊に紅花は金よりも高価で取引さ
れたといえます。

生け垣には五加木を植え、いざという
ときには五加木で餓えをしのぎました。直江
兼続公の時代から五加木はあったようです
が、鷹山公が奨励したことで格段に増えま
した。今も、米沢のあちらこちらに五加木
の生け垣を見ることが出来ます。刈り取り
が終わった田や池では鯉を飼ひ鯉や鰻をふ
るうことのできない老人や子どもたちが世
話に当たりました。

城の庭や武士たちの自宅の庭には桑を植
え、養蚕を始めました。これが米沢が着物
の一大産地となる第一歩となりました。

みすみす損をするのと分かっていても、正
直な生き方をする意味の「そんぴん」とい
う米沢の方言は、人をさげすむ言葉から、
褒め言葉へと意味を変えていきました。

米沢ならではの美しい着物

さて、キリスト教思想家である内村鑑三
の著作「代表的日本人」には、上杉鷹山公
のことが書かれています。第35代アメリカ
大統領のジョン・F・ケネディが日本の記者
団から「日本で一番尊敬する人は誰か？」
と問われて「上杉鷹山」と答えたのみならず、
為せば成るの詩を誦んじたといっています。有
名な大統領就任演説にも鷹山公が影響を与
えました。また、ケネディ大統領の娘、キャ
ロライン・ケネディさんが駐日大使になっ
た時には、お忍びで米沢を訪れ、上杉家御
廟所にお参りをしています。

鷹山は、生涯、一汁一菜、木綿の着物で
過ごし、身体の不自由な妻をこよなく愛し
ました。いつも穏やかで柔らかな笑みをた
たえ、約束は必ず守るといふナイスガイ。
女性にも人気がありましたので、武士の奥
さんたちも従いやすかったかもしれませぬ。
洞察力に優れ、愛にあふれたリーダーは、
1822年4月2日(文政5年3月11日)
に72年の生涯の幕を下ろします。過労が原
因でした。

民百姓と同じ生活を貫いた鷹山の魂が、
今も米沢の地に、そしてこの地が生み出す
美しくも個性的な着物に息づいています。
米沢には多くの機屋があり、ライバルで
ありながら、仲が良く互いを尊重しています。
個性的で魅力的な着物や帯を、誌面をお
してご覧下さい。機屋さんたちのチャレン
ジ精神と探究心、米沢の歴史に裏付けられた
米沢気質を感じていただけでしょか。

米沢の着物

武士の気骨

よねざわ新田



台所で紅花染の研究

「米沢に紅花の新田あり」といわれるほど紅花で有名なよねざわ新田は、創業当時は袴をメインに織っていました。新田源太郎さんは機屋としては五代目。武士だった新田家として数えられ、さらに歴史は古くなります。威風堂々とした門をくぐると、庭には上皇ご夫妻が皇太子の頃に訪れた記念碑があり、その後天皇ご夫妻、秋篠宮ご夫妻と、多くの皇室の方々をお迎えしてきました。

新田が紅花で有名なのは、長い間途絶えて謎に包まれていた紅花染を復興したからです。源太郎さんの祖父、秀次さんと富子さんのお二人が、紅花の研究者と出会ったことから壮絶な紅花研究が始まります。

日中は家業である機織りに専念し、紅花染は夜中に台所で研究を続けました。そして父、四代目英行さんが紅花のバトンを引き継ぎ、たゆまぬ努力とチャレンジで紅花染は米沢を代表する色となったのです。まさに米沢魂です。

新田家のすごいところは、その研究成果を秘伝として独り占めせず、米沢の機屋仲間にも惜しげもなく分けたこと。そのおかげで、紅花染は米沢産地の代名詞ともなりました。この懐の大きさは新田作品にも表れています。どの作品を見ても目が釘付けになります。心が引き寄せられていきます。大きな心と不屈の精神は、美しくのびやかな、優しい魅力にあふれる作品を生み出す理由のひとつかもしれません。



JAPANESE ICE



着物:「四季」
紅花をはじめとする草木染で、山形の四季を表現しました。
帯:「紅花」
紅花畑の向こうに吾妻連峰を望む米沢らしい美しい風景をジャガード織で描きました。シンプルな色合いでコーディネートしやすい帯。



着物:「新田間道」
経緯織でほっこりとした風合いが特徴。軽くて着心地が良いので真夏以外は一年中着たくなります。
帯:「花吹雪」
どんな着物にも寄り添う、締めやすい帯で、ヘビロテ間違いなしです。

紅花は二つの色素を持っています。摘み取った紅花をその日のうちに水洗いして圧縮機にかけると黄色が出て、これで黄色に染色することができます。その後、丸い形にして籠(むしろ)に並べ、その上に濡れた籠をかぶせて発酵させると赤色の色素が促進されます。こうしてできた紅餅は口紅の原料にもなり、かつては米の百倍もの値がつけました。



着尺:「舞」
経糸に絹糸を用いて光沢を出し、緯糸を真綿手引き糸で織り上げました。染色から製織まで一貫生産することで、新田らしい美しい色合いに。



紅花染について、実演しながら熱心に説明してくださる新田源太郎さん。



門をくぐると、皇太子、皇太子妃両殿下行啓の記念碑が。



着尺:「初雪」
経、緯ともに上質な真綿手引き糸で、着るほどにしなやかなるように織り上げました。紅花を染料にするために加工する際、発酵させた花びらを絞ったオレンジ色で染色。一年草の紅花を育て、花餅にする一貫生産の新田ならではの色です。ほかに梅、栗なども用いています。

挑戦を止めない

源太郎さんは機を聞きながら、祖父、両親の仕事を見て育ち、京都の帯屋に勤務した後25歳で米沢へ戻ってきました。

「それからが大変でした。毎日が小さな失敗の積み重ねでしたが、わからないことは素直に聞いたのが良かったです」と、織ることのできる環境を与えてくれた家族に感謝の気持ちを忘れません。

家業をしっかりと守りながらも、2011年には「日本伝統工芸展」へ、百色の糸を使い、経糸には8千本もの練り糸を用いたしなやかで美しい袴「千尋草」を出品。日本工芸会新人賞を受賞し注目を集めました。その後も紅花染の赤を用いた袴「時見草」など、日本伝統工芸展への出品を続け、自らの研鑽を重ねています。

紅花染は現在、秀次さんの次男で常務の克比古さんが担当。一年草である紅花を自ら育て、摘み、花びらを発酵させて紅餅を作るという一貫生産の新田にしか染められない色を探っています。紅花は黄色い花です。そして全体の約99%は黄色の染料。赤の染料はわずか1%しかない貴重で難しいものなのです。



紅花染の美しいグラデーション。一番濃い赤は紅花を養沢に使用した唐紅。いつまでも眺めていたくなる美しい赤に心奪われます。

前ページで少しご紹介した「紅花」をもっと知りたい方へ

ドキュメンタリー映画封切りのうれしいお知らせ 新田克比古さんも出演しています。

映画 紅花の守人

いのちを染める

【映画「紅花の守人～いのちを染める～」公式 HP】 <https://beni-moribito.com/>

企画・製作 映画「紅花の守人」製作委員会
ナレーション 今井美樹
唄 朝倉さや
音楽 小関佳宏
プロデューサー 高橋卓也「よみがえりのレシピ」「無音の叫び声」
監督 佐藤広一「世界一と言われた映画館」

2022年/日本/85分/カラー/DCP/16:9
【公式 Facebook】
<https://www.facebook.com/benibananomoribito/>

あやしき紅に魅せられた紅花の守人たちが 織りなす奇跡の物語

中近東からシルクロードを経て中国に渡り、日本に伝わった紅花。皇室で珍重されたその色は、明治時代に入り化学染料の台頭により、また第二次世界大戦中に国によって栽培を禁止され継承の危機に瀕していた。しかし誰に頼まれるでもなく、山形の小さな農村の片隅で密かに守り継がれていたことによって、今では世界的な農業遺産として注目され始めている。

手間暇を惜しまず栽培して生まれた紅の染料からは、極くわずかな紅色しかとれない。利便性から遠く離れた紅花文化を、慈しみながら守り継ぐ人々の姿を4年の歳月をかけて記録した映画『紅花の守人』が、ついに完成した。

ナレーションは映画『おもひでぼろぼろ』でタエ子役の声を担当した、歌手で女優の今井美樹が参加している。監督は『世界一と言われた映画館』など、山形を舞台に数々の映画作品を発表している佐藤広一。

化学染料では生み出すことのできない繊細な色あいを表現するため、昼夜を問わず染めに没頭する守人たちが色彩巡礼の旅へ誘う。

30年前、タエ子ちゃんと一緒に出会った紅花。
あの時、美しい紅が丁寧に愛情いっぱい注がれて生まれることに
私はとても感動したのでした。

あれから30年経ち、紅花と再会することになりました。
記憶の中の懐かしい光景が、今現在も、手をかけて愛を持って紅花を守り続けていらっしゃる
皆さんの姿と重なりました。

はるか昔、長い旅をして辿り着いた紅花のストーリー。
人々がなぜ紅花に魅了されるのか、あの美しい紅の虜になるのか。
紅花を守り、その歴史を紡ぎ続ける方々の
まっすぐな姿がそれを教えてくれます。
伝統が引き継がれて現れる、美しい紅に秘められた物語。
ぜひご覧ください。

今井美樹



山形県民謡「紅花摘み唄」「最上川舟唄」を歌わせて頂きました。山形の魅力が詰まった大好きな民謡です。県花でもある紅花の歴史と今。そして携わる方々の思いを今作で知り、山形の素晴らしさを改めて感じました。

朝倉さや



監督 佐藤広一プロフィール

1977年山形県出身。1998年、第20回東京ビデオフェスティバル(日本ビクター主催)にて、短編映画「たなご日和」でゴールド賞を受賞。監督作に「隠し砦の鉄平君」(06年)、WEBドラマ「まちのひかり チェーズーペー」(20年)主演:庄司芽生(東京女子流)がある。ドキュメンタリー映画「無音の叫び声」(16年/原村政樹監督)、「おだやかな革命」(17年/渡辺智史監督)、「YUKIGUNI」(18年/同)では撮影を担当。
監督作「世界一と言われた映画館」(ナレーション:大杉漣/プロデューサー:高橋卓也)が2019年に全国公開。公開待機作品に、映画「丸八やたら漬 Komian」(2021年/ナレーション:田中麗奈/プロデューサー:同)がある。

今井美樹 (いまいみき)

1986年シングル「黄昏のモノローグ」で歌手デビュー。CM・ドラマ・映画等、活動の幅を広げながら、「瞳がほほえむから」「PIECE OF MY WISH」「PRIDE」など数々の大ヒット曲を発表。等身大の歌詞と透明感溢れる歌声で男女問わず幅広い層に支持される。2012年英国移住。2018年にはオリジナルアルバム「sky」を発表し全国ツアー開催。2020年秋タイムレスなセルフカバーアルバム「Classic Ivory 35th Anniversary ORCHESTRAL BEST」をリリース。同時にコロナ禍で一度延期となった35周年記念コンサートを会場お客様50%という制約の中奇跡的に開催。今年7月にはこのコンサートのアンコール公演も行うことができ、世代を超えた幅広い人気は健在。2021年6月に公開された映画「名も無い日」にも出演している。1991年公開の映画「おもひでぼろぼろ」では、主人公・タエ子役の声優で参加。
オフィシャルHP www.imai-miki.net/



これからの私に一番やさしい

米沢の着物

自然の素材の色を操る 野々花染工房



着物:「みなも」

藍だけでなく、たまねぎ、栗、紫草、五倍子などの草花の染料で染めた糸で、ところどころに眼鏡織で横段の味を出しました。

帯:「銀嶺」(袋帯)よねざわ新田

自然の素材から色を抽出

草木染で有名な野々花染工房の諏訪家も、初代は上杉鷹山公の藩政改革の折に機屋を創業し、脈々と伝統の技と心を受け継いできました。

五代目の諏訪好風さんは、祖父や父が草木染をする背中を見て育ち、最初は染料を煮るための薪割りからこの仕事を手伝い始めたといいます。そして、故瀬戸内寂聴さんの小説『比叡』の中の「貝紫のきものにサフラン染の帯を締めることは女の最高のぜいたく」という一節と出会ったことでサフラン染の研究を始めたといいます。めしべ数百本からわずかに1グラムの染料しか採取できないという貴重で難しいサフランの美しい黄色を染め、その後、貝紫の研究にも取り組むなど、草木染による米沢織では第一人者となりました。昭和61年には雪国では難しいとされる天然灰汁発酵による正藍染もスタートさせました。

今回取材させていただいた六代目の諏訪豪一さんは父の好風さんの後を歩みつつ、藍瓶を守るのも今や豪一さんの大切な仕事のひとつになりました。取材の日、ちょうど「絶好調です」という見事な美しい藍花を見せていただくことができました。

豪一さんは今、好風さんと同様にさまざまな草木から色をいただき、豪一さん自らの色を生み出しています。

紅花、紫根、茜は12月から3月までの凍てつくような厳寒の日染めると良い色が出るといいます。地下水を利用してあるので冬のほうが安定度が良いのだそうです。

失敗した分がノウハウになる

豪一さんの代になってから特に注力しているのがその藍染と、もう一つが桜染です。

桜の花びらの色をいただくため、雪害で折れて落ちてしまった枝を留めます。桜は神聖なもので精霊が宿るため、枝を切ることはしません。ほんのりと赤みを帯びた美しい色が出るのは花が咲く前の枝のみです。

自然の素材から色を抽出する草木染は、染める度に色が異なります。数回抽出してその都度染液を分けておき、どの染液を合わせて糸を染め上げるか、色を見て決めます。浸ける温度や時間は染まっていく糸の色を見ながら判断します。一回、一回が真剣勝負。自然と向き合う瞬間です。

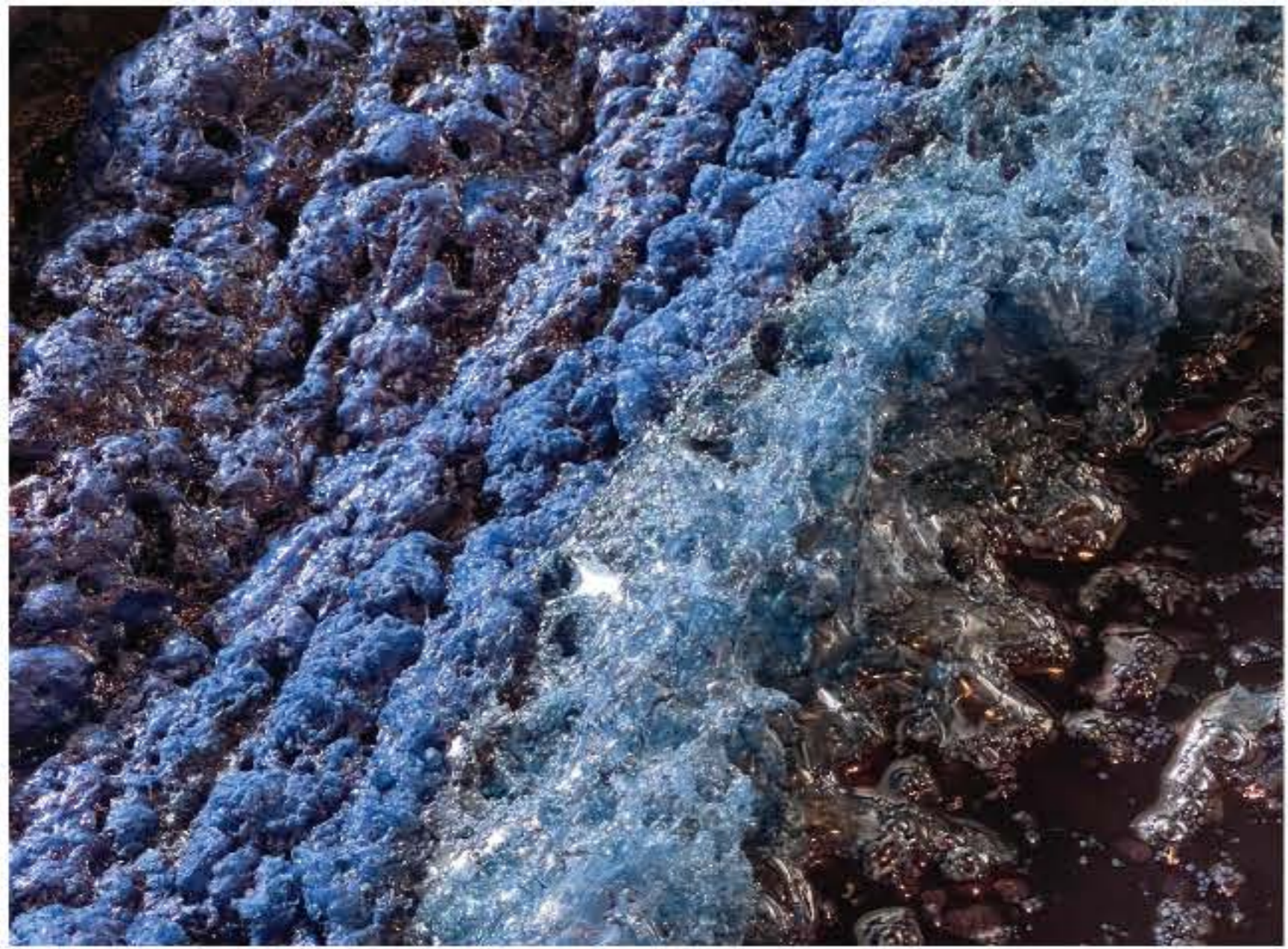
「教えられてもできないと思います。マニュアルもありません。失敗したらその分、自分のノウハウは増えていきます」と言います。

豪一さんが丁寧に染め上げた糸は、奥さんをはじめとした織子さんが織り上げます。

「よく『織り上げるのに三年の歳月がかかります』なんていう説明を耳にしますが、そんなにノーンビリ織っていたらウチでは即クビ」などと言いつつ、指先が藍で真っ青に染まった大きな手を自分の首にチョンと当てるゼスターをしながら、さりげなくジョークを言う時のいたづらっぽい笑顔。あつという間に周囲を和ませてしまう優しい雰囲気は、自然と共に生き、自然に感謝をしながら暮らしてこそでしょうか。



藍染の原料である菜(すくも)は、四国から取り寄せています。天然灰汁発酵によるもので、毎日蓋を開けて、刻々と変わる藍の機嫌をうかがっています。藍瓶は八つ並んでいて、それぞれの個性を作品ごとに使い分けています。発酵を促進するために、日本酒を入れることもあります。毎朝、藍瓶の部屋にある神棚に手を合わせてから藍を攪拌(かくはん)し、糸を染めます。



藍の花がグラデーションになっているのは、今日、昨日、一昨日と、攪拌した日により色が変わるため。

桜染の糸からはほんのりと、桜餅のような香りがしてきます。自然の色をいただいたことを実感できる瞬間。色の濃淡は作品に必要な色のイメージで染め分けています。

真ん中は、訪問着「雨につばくら」
五月雨の静けさと、くるりと翻(ひるがえ)る燕(つばめ)の躍動感を表現したすくい織訪問着。



着物:「雪つむぎ」 帯:「いろのおと」



米沢の着物



着尺:「涼風」(もじり織)

経糸を文字どおりもじって、絡めて織ることのできる隙間が透けて見えることが特徴です。温暖化が進む昨今、スリーシーズン対応の着物として着用するのも良いですし、羽織や塵除けコートを作る方も増えています。



着物:「涼風」(もじり織)

縞柄の中に、よく見ると「いろはに……」という文字の部分だけが透けている、シャレ心たっぷりの着物。



帯:「栗藪八寸帯」

栗に自生する蚕、栗藪からそのまま引き出した色。濃い部分も、薄い部分も一切染めていない栗そのものの自然の色が趣を感じさせてくれます。



大きな工場を隅々まで案内し、丁寧に説明してくださる義孝さん。誠実な人柄がしのべれます。

米沢で一番古い機屋 白根澤

250年前から織物一筋 上杉鷹山とともに

城下町の風情をしのぶことができる重厚感のある白根澤本社の建物は、今は社長の白根澤義孝さんとご家族が自宅として住んでいます。その庭にある蔵とともに二百年前からここに建っているといえます。義孝さんは十一代目。ここを訪ねると、江戸時代の大福帳や、表紙が薄くかすれて歴史を感じさせてくれる縞見本帖などの中に、代々受け継がれてきた作品そのものの裂端が記録されています。「歴史があることがうちの強み」という義孝さん。それらの見本帖を見て、どう織られているのか?何で染めたのか?を研究しながら復元に努めています。

一方で、常に新しい作品を見せてもらえるのも楽しみの一つです。現在一番の代表作とも看板商品ともいえるのが「もじり織」です。

先代である十代目の孝毅さんは、このもじり織で、日本伝統工芸展に入選し、正会員になるチャンスを手に入れます。しかし、その中でももじり織をはじめとする着物や帯の値が上がり、普段に着用してもらいにくくなることを懸念して正会員を辞退しました。「なんで、そんなすばらしい機会なのに、自ら放棄しちゃったのか? 残念で仕方なくて疑問だったのですが、その意味をオヤジから聞いたときに納得しました。やっぱり着てもらってこそ価値があるのだと思います」と義孝さん。それ以来、着てもらおうことをモットーにして、おしゃれで着やすい着物を目指しているといえます。



着物:「板締絁」

白たか御召は強撚糸を使っていますが、こちらは極力無撚に近い糸で織っているのでシボは一切なく、しなやかで艶のある生地に仕上がっているのが特徴です。

帯:「ロートン織九寸帯」

昔から、最南の産地沖縄と最北の産地米沢は深い繋がりがあり沖縄の織技術が米沢にも伝承されています。凹凸感のある変わり組織織で米沢風にアレンジしました。



帯:「紅花」

着物:P16「麗月」齋英織物



米沢の着物

極細の糸を操る 佐志め織物



着物:「五百機小紋」
極細の糸で織られているので、しわになりにくく着崩れしにくいので、ノンストレス。お出かけには最適です。

帯:「全通袋帯」
全通なので、前やお太鼓の柄合わせがなく、着付け初心者にも締めやすいのがうれしい。体形が変わっても長く使えます。

お客さまの声からの発想

「大正十三年におばあちゃんが創業したので、おばあちゃんの『志め』にちなんで佐志め織物と名付けました」という佐藤定祐さん。息子の佐藤享定さんがしっかり後ろを歩んでいます。もともと袖を中心に織っていましたが、昭和26年頃からは縞子の雨コートを織っていました。当時は撥水加工の技術も不十分だったので、経糸の密度を詰めて、緯糸を強く打ち込み、雨などがすべって落ちやすいよう、布の表面がツルツルになるようにと工夫をしていました。

約60デニール（二十一中三本駒撚り）という極細の糸を4千から6千本経糸にして織ります。大島紬のおよそ4〜5倍の本数です。そうして佐志め織物は、細い糸を操ることが得意になりました。

「五百機小紋」は経糸に約4千本、緯糸に強撚糸を使用した織物で、伊勢型小紋のような繊細な模様を表現することができます。「なつきぬ」は「単衣の着物の季節が暑くてつらい」という着る方の声から生まれた着物で、変化に富んだ撚糸で涼しくなるように独自の工夫がほどこされています。

染のように見える小紋や色無地は、軽くてシワになりにくく、単衣でも着用することができますので着実にリピーターを増やし続けています。



「さしみ丸」のカウンターで美味しい冷酒を飲みながら大将との語り合いが楽しい。リラックスしてすてきなひとときをすごしました。

七夕伝説の織り姫が織った五百機衣



男物着物:「五百機織」
右薄物:「なつきぬ」



左「浮線綾文」袋帯
右「早雲寺文台裂」袋帯

独創的アイデア

オリジナルテイーへのこだわり

社長の猪俣壮市さんの案内で2階へ上がると広々とした部屋にほかではあまり見ることがない面白い作品がたくさんありました。壮市さんは箒園工場の三代目。二代目で父の元市さんがチャレンジ精神旺盛で、代名詞の「紅泥染」は元市さんの着想から生まれました。大島紬や久米島紬に見られる泥染を、置賜地方の赤土で実現したもので、風合いが柔らかくなったり、布が丈夫になったりするのは大島などと同様。壮市さんの代にはさらに技巧を凝らし、「紅泥籠染絞」という独自の技法を開発しました。染の部屋で籠染絞りに使うカゴを見せてもらいましたが特注の道具たそうです。

また、糸の総を反物と同じ幅に巻き直して、染料が入った釜の上で糸の総の半分だけが染まるように手で持って2色に染まった糸を作り、その組み合わせで織り上げた「揺らぎ織」は、市松風のグラデーシオンが美しい着尺になります。色と色の組み合わせが織りなす仕上がりは意外なものや、グッとモダンになるものなど新しい感覚のものが多く、関心が尽きません。

「染も織もなんでもとにかくやってみることがモトローで、米沢魂を強く感じることができました。」

米沢の着物

失敗しても諦めない 箒園工房



揺らぎ織は、寸法の違う糸の総を、一度反物の幅に巻き直してから染め上げます。二つの色が織り広げる面白い表現が楽しいモダンな着物です。



着ると暖かい着物は、空気を通さないでふんわりと空気を含んで、しばらくそのままの状態でおくられていました。



特別注文で作ってもらったというこの籠の中に反物をすべて入れて染め上げます。何という発想でしょう。猪俣さんは、アイデアとチャレンジの宝庫のようです。

米沢といえば
男物も見逃せない!



着物:「うすきぬ」
羽織:「なつきぬ」
帯:「御嚙文」角帯
すべて佐志の織物

今年こそ、着物デビューをしませんか？



着物:「武者お召着尺」季織苑工房
角帯:上「こぎん角帯」
中「あすか角帯」
下「流星角帯」すべて近賢織物

パートナーにも着物を着てほしい女性が増えています



着物:「さらり着尺」東匠猪俣
角帯:上「名物裂角帯」
中「紙格子角帯」
下「斜線角帯」すべて近賢織物



着物:「響着尺」季織苑工房
角帯:上「遊粋角帯」
中「紙とぎん角帯」
下「斜線角帯」すべて近賢織物



着物:「青雅お召着尺」東匠猪俣
角帯:上「遊粋角帯」
中「紙とぎん角帯」
下「流星角帯」すべて近賢織物



季節を楽しむ、旬の小物たち



静かな季節を迎えるための
うつろいのひと時
ニュアンスのさじ加減が腕の見せどころです



いまという季節が
愛おしくなる



オリエンタルモチーフで
洗練された衿元に



商品協力/和光株式会社

着姿を
やさしくフォロー



1 上質な和菓子のような帯留。団扇に揺れる草花が、秋の風情を連れてきてくれます。
◆帯留(3種とも清水焼) 各8,580円(税込)

2 美しい蔓草モチーフが紋織りされた上品な半衿。いつもの着物がワンランクアップ、よそ行きの表情に。
◆紋半衿 3種とも(約15.5cm×115cm、ポリエステル100%) 各1,980円(税込)

3 柔らかな肌触りの、動きやすいシルクジャージー素材スリッパ。汗、乾燥、暑さも寒さも任せあれ。
◆シルクスリッパ(シルク100%) 30,800円(税込)

手仕事の美しさに
ふわりと包まれて



4

表情アレンジを
楽しみたい



5
6

温もり感じる
履き心地



4 カシ米尔刺繍がたっぷり施された大判ストール。どこまでも広がる草花文様やヘイズリーが、心まで温めてくれます。

◆カシ米尔刺繍ストール(70cm×200cm、本体:ウール100%) 各19,800円(税込)

5 どこを見せるか、その日の気分で変えられる帯揚。やわらかな白線がポイントの帯締も色違いでそろえたいところ。

◆帯締(絹100%) 各16,500円(税込)
◆帯揚(絹100%) 各26,400円(税込)

6 さらりとしていて、暖かな履き心地が最高な足袋型ソックス。お家でのリラックスタイムにも。

◆シルク足袋ソックス(シルク75%、ナイロン18%、ポリエステル5%、ポリウレタン2%) 各1,320円(税込)

7 撥水性の高い風呂敷。雨の日、風の強い日、防災にも。ハイスベックでかわいいボタニカルモチーフ。

◆撥水風呂敷 Sarahbel the timeless(110cm×110cm、綿100%) 各3,960円(税込)

8 がま口スタイルの使いやすいバッグ。玉飾り付き組紐の持ち手カラーがアクセントです。

◆彩小径バッグ(W21cm×H15cm×D10cm) 各28,000円(税込)

9 迷ったらこれ! というくらい、使いやすいバッグ&草履セット。どちらのカラーがお好みですか。

◆草履 IWASA(右下) 63,800円(税込)
◆草履 五嶋紐(左下) 63,800円(税込)
◆博多織バッグ 左右とも(W28cm×H17cm×D12cm) 各74,800円(税込)

ボタニカルモチーフで
想いまで包んで



7

ハートウォームな
手触りがうれしい



8
9

へビロテ必至の
使い心地



一人でできる アレンジヘア

祇園にし 女将
西里映さん

着物のとき、一番の悩みはヘアスタイルという方も多いことでしょう。
毎日、着物姿でお店を切り盛りしている「祇園にし」の女将西里映さんに、ヘアアレンジを教えてくださいました。

急いでいるときはひつつめにお団子や、夜会巻きでもすてきですが、少し練習すれば覚えられそうな、それぞれの季節のすてきなヘアスタイル。ぜひ、挑戦してみてください。

色数を抑え、光沢がゴージャスな刺繍の訪問着にシンプルな袋帯で、エレガントな秋の装いです。



準備するもの

- ヘアブラシ
- コーム
- ホットカーラー
- ワックスやオイルなど(お好みで)
- モタボ
- アメピン
- Uピン
- ダッカール(ヘアクリップ)
- ヘアゴム
- ヘアスプレー(必要な方)
- お好みの髪飾り



1 あらかじめ、ブラッシングをしてつやを出し、ホットカーラーで毛先を巻いておいた髪を、分け目を決めて多いほうをとりダッカールで留めます。

2 トップから後頭部にかけて、ボリュームを持たせたい部分の毛をとって、逆毛を立て、表面をコームで軽くなでつけておきます。

3 ワックスやオイルなどで右側の毛全部を後ろへなでつけ、センターよりも左まで持っていく、下から上へアメピンを3~4本留めます。(一番左だけ上から下へ)

4 ふんわりとお好みの大きさに広げておいたモタボを衿足へ。周囲をアメピンでしっかり留めます。特に左側は念入りに留めます。

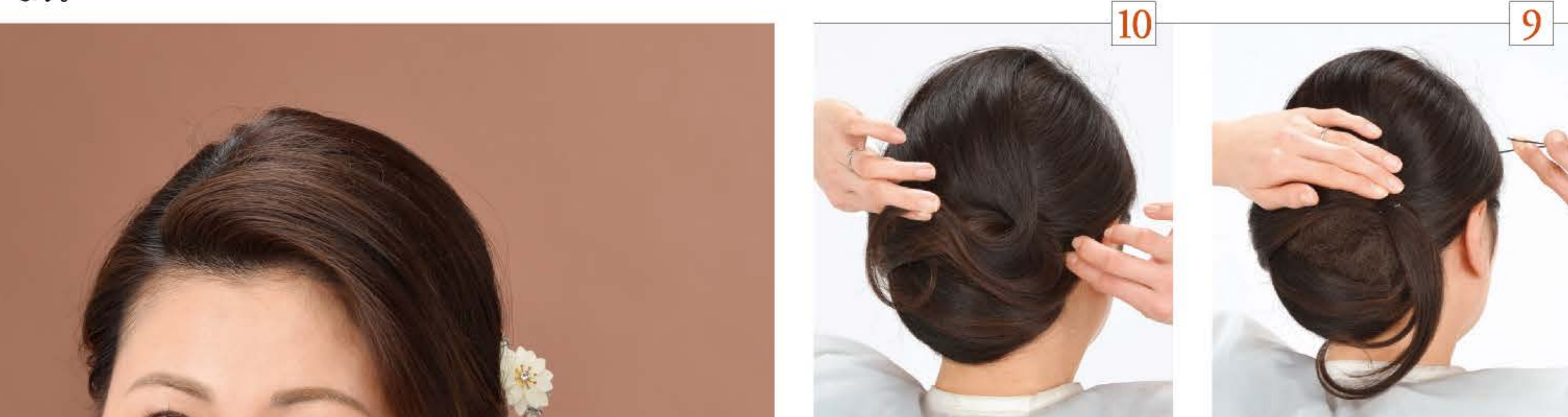


4 [4]で留めた毛先を、モタボを隠すように下を通してモタボの周りに沿わせませす。

5 毛先はゴムでくくってモタボの中へ入れ、アメピンで留めます。

6 ダッカールで留めておいた毛に、しっかり逆毛を立てます。

7 表面をコームできれいになでつけながら髪の幅を広げます。サイドの耳の出し具合をお好みで決め、モタボの上を狙って、シニヨンに沿わせませす。



8 余った毛先で、モタボを隠すように広げ、右側をアメピンで留め、毛先は左へ戻します(あらかじめホットカーラーで巻いておかないと毛先の処理がうまくできません)。

9 余った毛先をシニヨンの上でS字を描くように表情を作ります。

10 余った毛先で、モタボを隠すように広げ、右側をアメピンで留め、毛先は左へ戻します(あらかじめホットカーラーで巻いておかないと毛先の処理がうまくできません)。



11 Uピンで、耳の後ろで表情を作った毛先を留めます。毛先が余ったら、タボの中に隠します。

12 お好みの髪飾り、かんざしなどを挿してできあがりませす。

ボリューム感のある秋の華やいだヘアスタイルの完成です。



下野 美智子 ● michiko shimono
京都市生まれ
舞妓に出会う機会の多い京都東山に生まれ、幼少の頃より目にするかんざしに魅せられて育ち、大人になり美容の世界へ。日本髪勉強へと方向を移し、孫の誕生によりつまみ細工の創作活動に入る。「作ってほしい」「教えてほしい」という周りの声に後押しされ、つまみ細工体験処を開店。

木俣 朋子 ● tomoko kimata
京都市生まれ
実母の手伝いをするうち、つまみ細工の創作活動、体験処講師として活動を開始。

京つまみ細工体験処
ゆるり工房凸凹庵
〒606-8416
京都市左京区浄土寺上馬場町47-1
TEL 075-751-9887
<http://dekobokoan.seesaa.net/>

道具
● どんぶん糊
● 木工ボンド
● ハサミ
● 木の板
写真には写っていませんが、ピンセットがあると作りやすいです。



剣つまみの作り方

秋号では基本の「剣つまみ」の作り方を教えていただきます。これを組み合わせて花にしたり、右の写真では、菊の花びらに使われています。

1 作りたい大きさに合わせて布を正方形にカットし、角に糊を付けます。

2 △に折って角と角を合わせます。

3 輪の中心をつまみます。△の両辺を下へ

4 △の両辺を下へパタンと折ります。

5 半分の半分になりました。

6 輪を上にして△の頂点より少し上をつまみます。

7 さらに半分に折り上げます。

8 剣つまみの花びらが一つできました。必要な個数を作つて組み合せていきます。

9 複数の剣つまみを作る場合は板にどんぶん糊を広げ、その上に置いておきます。

重陽の節句とくれば菊、菊は古来から私たちにとってとても身近な花ですが、なんと万葉集には一首も出てこないという謎があります。万葉集の頃にはまだ日本に伝わっていません。たのではないかと、いやそれは、と論争が今も続いています。菊が「ももよ草」と呼ばれていたという説があります。



秋

つまみかんざし
花万葉

四季折々に私たちの目を楽しませ、心を癒やしてくれる季節の花たちを、つまみかんざしにして季節の移ろいを楽しむ連載。

現代語訳
父母の暮らす家の裏に茂るももよ草。どうかあのよりに長生きしてください。私が帰ってくる日まで。

父母が殿の後方のももよ草
百代いでませ我が来るまで
生玉部足国



祇園 にし

秋のお取り寄せ

ハイクオリティなレトルト



撮影/西 治光

①牛テールカレー

国産高級牛テールをふんだんに使い、じっくり丁寧に煮込んだ美味しいテールスープに野菜、果物、スパイスでうま味を加えました。

②すっぽんコラーゲンスープ

国産の大きなすっぽんを使用した完全オリジナルです。高級利尻昆布を50℃で2時間じっくり炊き、昆布のうま味成分を抽出した出汁です。すっぽんを炊き、ほぼ塩のみで味をつけた『旨味』にこだわった逸品です。

③すっぽん鱈(ふかひれ)コラーゲンスープ

天然の気仙沼産ヨシキリサメのフカヒレを丸々一つ使用し、すっぽんと合わせました。コラーゲン×コラーゲンでお肌もつるつる。生の生姜の搾り汁を少量加えると、より美味しくお召し上がりいただけます。余った出汁で雑炊もできるので、一袋で二度楽しめます。

- 牛テールカレー(220g) 2,160円(税込)
- すっぽんコラーゲンスープ(230g) 3,240円(税込)
- すっぽん鱈コラーゲンスープ(230g) 5,400円(税込)

*組み合わせギフトも可能 詳しくはこちらから☞

大将からのおすすめポイント
 お店でシメにお出ししている
 大人気の牛テールカレーを商品
 にできないかと考えたのがきつ
 かけで始めました。



「祇園にし」のお取り寄せ

京都の食通が教えてくれた、
 駅やデパートでは巡り会えない
 美味しいものをご紹介しますこのコーナー。
 最初のシリーズは、
 「祇園にし」のお取り寄せです。

京都東山の石堀小路の近くにある日本料理店。



和モダンな空間のなか、ゆっくりと四季の移ろいをたのしみながら、選りすぐりの旬の食材をふんだんに盛り込んだお料理をたっぷり味わえます。
 2階は「GION NISHI STORE」で、ご家庭で楽しめるよう工夫された、さまざまなお味のお持ち帰りができます。

TEL 075-532-4124
<https://www.gionnishi.net/>

〒605-0829
 京都市東山区月見町21番2号2階
 営業時間/11:00~16:00
 定休日/日・月曜日 その他不定休



GION NISHI
 STORE

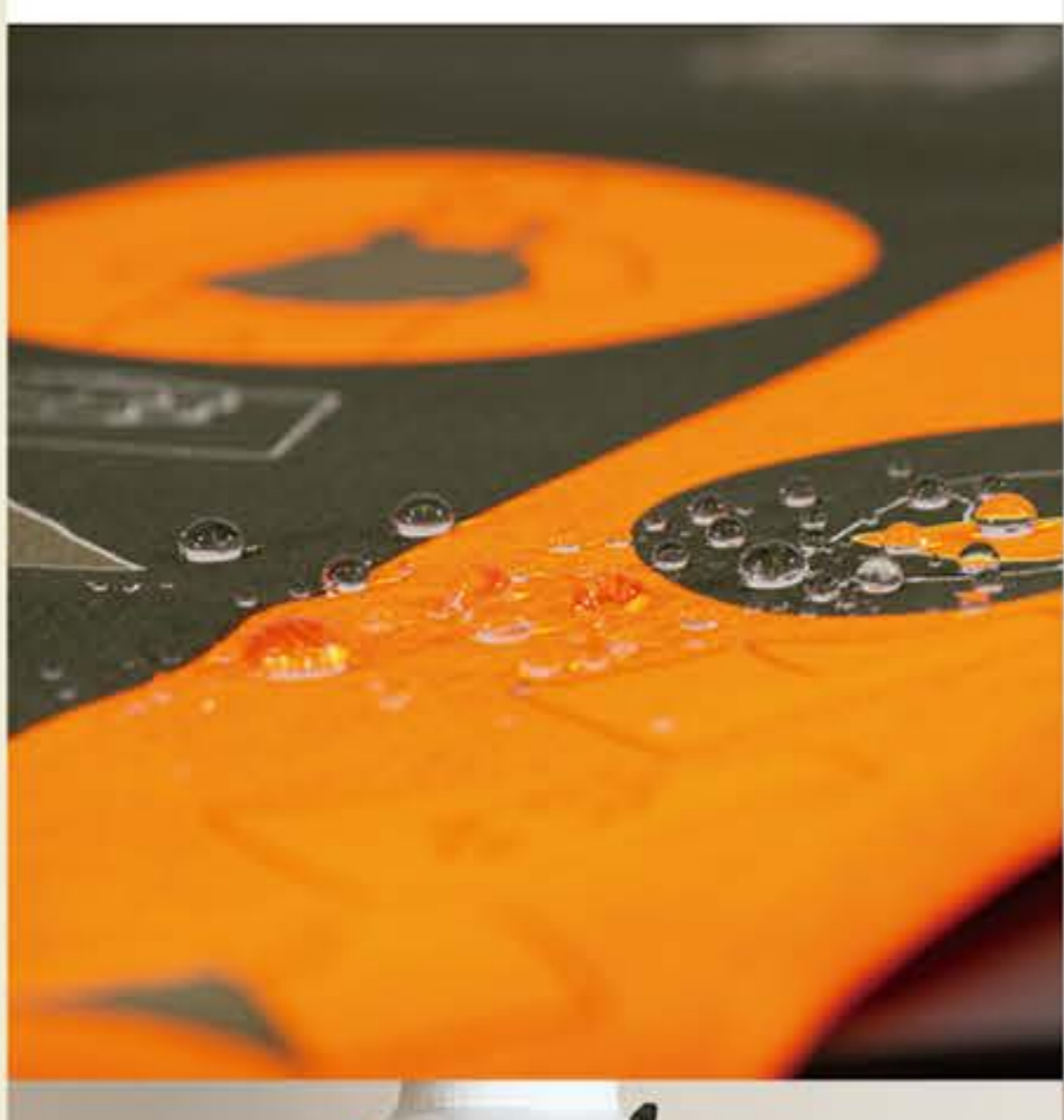
包んで
遊んで
楽しい
和

着物ファンには欠かせないアイテムの風呂敷を、ファッションに、インテリアにと上手に取り入れて楽しんでみませんか？



FUROSHIKI ECOBAG
ECO FRIENDLY & SUSTAINABLE
13 気候変動に具体的な対策を

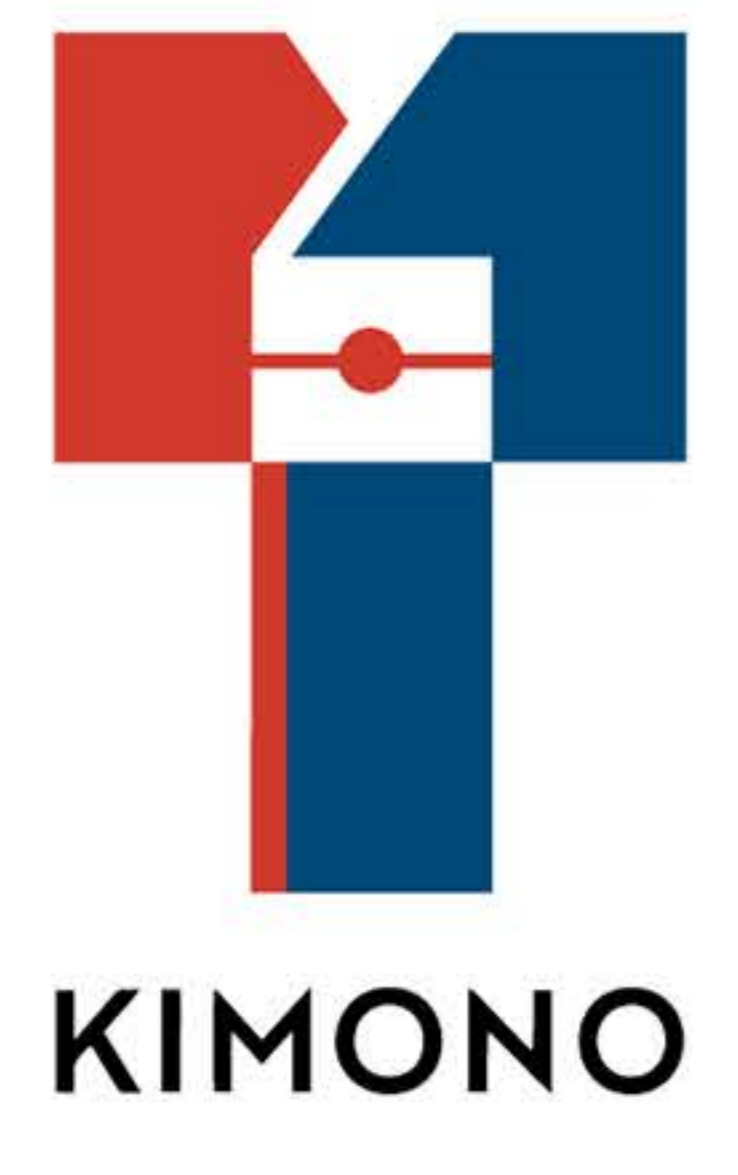
9月1日は
防災の日
撥水加工の風呂敷を
一枚用意しておくで安心！



使った風呂敷：「アクアドロップ レスキュー」約100×100cm（ポリエステル100% 撥水加工）

- エプロン
- おくるみ
- ハンドバッグ
- ポレロ
- メッセンジャーバッグ
- 三角巾
- ウエストポーチ
- リュック
- トートバッグ
- 大容量バッグ
- 授乳ケープ
- ショルダーバッグ

災害時に使える
12種類の包み方



「きもの文化」を
ユネスコ無形文化遺産に！
私たちは、日本の伝統的衣装文化である「きもの文化」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組を推進しています。